

左から、準優勝・泉田氏(北)、優勝・有壁氏(北)、3位・芳賀氏(台東)

第二地連新聞

第22回 へら鮎釣り大会

2025年9月21日(日)

武蔵の池 (さいたま市指扇)

発 第 編 第 二 二	行 二 集 地 地 連 連	責 連 責 教 宣	任 長 任 部
東 労 第	京 働 二	清 組 地	掃 合 連

2025年10月1日
第99号

地連釣り大会
武蔵の池

レク活動、重要

支部を超えて交流

2025年9月21日(日) 埼玉県さいたま市「武蔵の池」に於いて、第二地連第22回へら鮎釣り大会が、地連組合員・OBも含めて15名が参加し、開催をしました。

当日の開催時間前まで雨でしたが、参加者の普段の行いが良く、また多くが晴男であり、6時00分の競技開始時には晴れとなりました。昨年は11月の開催で難しい釣りとなったため、この時期に開催をしました。昨年と同じ様に難しい釣りとなり参加者は、たなを変えたり、餌を変えたり等、創意工夫しながら、一枚でも多く竿を絞ろうと頑張っていました。

そして、初心者含めて、竿が絞れるたび一人ひとりが一喜一憂し、支部間更には地連内の交流をして、時間が経つのも忘れて14時00分納竿(終了)となりました。

支部でへら鮎釣りをしている組合員は、初心者の方にも優しく教えてくれます。初心者含めて一人でも多くの参加をお願いします。

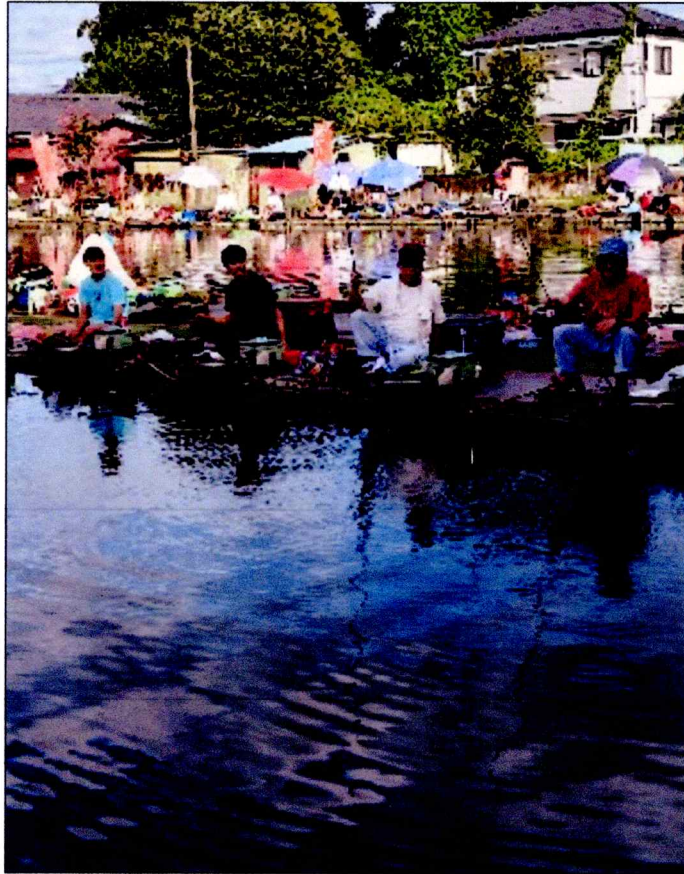
地連として、この釣り大会をはじめ、今後もレク活動を開催していきますので、地連組合員の参加をお願いしたいと思います。

【議長 原田輝高】

4月入区一年目初参加 楽しみ緊張もあり

4月に入区した1年目の竹田幸太です。

9月21日(日)。埼玉県さいたま市指扇の武蔵の池にて、第二地連釣りが開催されました。早朝は雨が少し降っていましたが、開催時間の6時には天気が良くなり、ヘラブナ釣り日和になりました。全体で15名の参加で私は初参加でした



若手5名で全体9名で参加した台東支部

が、楽しみもありつつ緊張もありました。自分は、序盤に一枚釣る事ができましたが、そこからはいい当たりがありましたが釣ることができず、忍耐の時間が長く続きました。ですが、最後の最後でもう1枚釣る事ができ、そこで終了の時間となりました。一位の方は12枚釣り上

げ、合計重量が7・36kgという釣果になりました。自分は2枚の1・28kgという結果で、ヘラブナ釣りの難しさを実感しました。

【台東支部・竹田幸太】

ヘラブナとの知恵比べ 新しい仲間求む

9月21日(日)埼玉県さいたま市にある武蔵の池で第二地連のヘラブナ釣り大会に参加しました。

今年、連日の猛暑が続いていましたが、当日は少し秋の風を感じる晴天にみまわれ絶好の釣り日和でした。準備をしていただいた役員の方々に感謝します。参加者の皆

さんの行いが良かったのだと思います。最近では参加者の高齢化も進み参加人数も減ってきてしまいましたが、OBの方が1名と新しい組合員も沢山参加していただき素晴らしい釣り大会だったと思います。

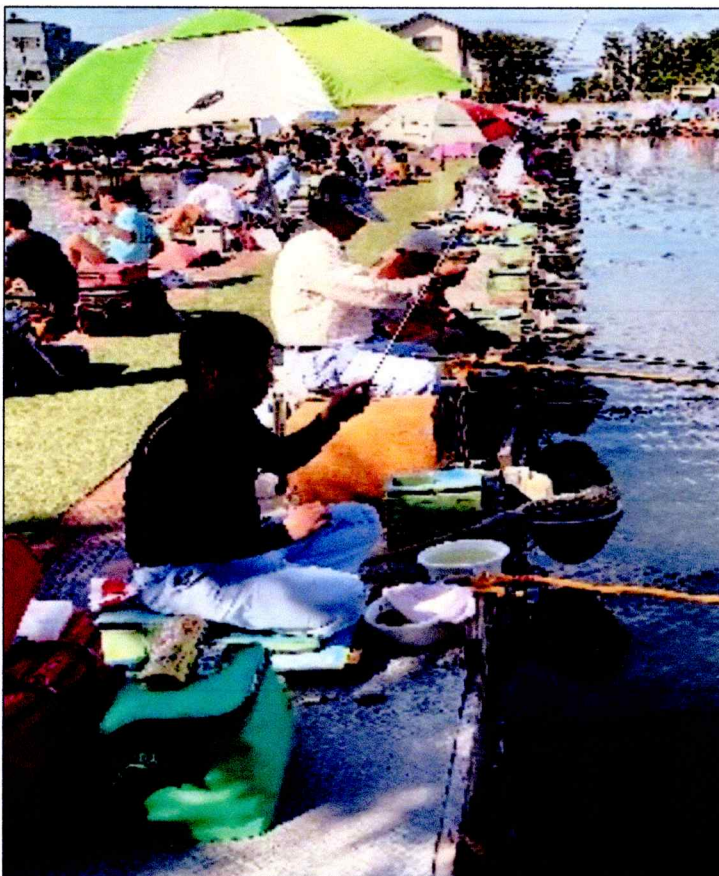
知恵比べで惨敗です。今年もチーム文京の三名は、頑張りましたが・・・！

来年は、新しい仲間がもっと増えると良いなと思います。

また役員の方々は、当日の釣りもほどほどに皆さんの世話や大会の準備していただきありがとうございました。

来年も、このような大会が開催できることを願っています。

【文京支部・大林茂】



真剣に水面を見つめる文京支部の参加者

仲間に支えられ結果出る 次回も参加したい

第二地連釣り大会に参加された仲間の皆さん、大変お疲れ様でした。

今回で2回目の挑戦となりましたが、最も心に残ったのは「仲間に支えられることの大切さ」でした。

序盤、パッションだけは参加者の誰よりもありましたが、数時間全く魚が釣れず気持ちが折れそうになっていました。そんな時先輩方が「大丈夫、焦らなくていい」と

声をかけてくださり、その一言がどれほど力になったか分かりません。

さらに僕らの状況を見ていた先輩が、自分の釣りを後回しにして竿を点検してください、「これは針が悪くなっているから釣れないんだ」と気づいて直してくださいました。

その姿に、強い背中で行く張ってくれる先輩の存在、そして本当のチームワークを感じました。その後は嘘のように次々

と魚がかかり、最終的には前回より多くの魚を釣ることができました。達成感とともに「仲間に支えられてこそ結果が出る」ということを強く実感しました。

焦らず余裕を持ち、周りを見ることの大切さも学べた、とても充実した一日になりました。

実行委員の皆様のおかげでこうした貴重な体験ができました。

ありがとうございました。

次回も参加したいと思えますので宜しく願います。

【北支部・阿部良竜】



本当のチームワークを感じた釣り大会

第22回第二地連へら鮎釣り大会釣果表

順位	氏名	年齢	支部	合計重量(kg)	合計枚数	最大重量(kg)
優勝	有壁 忠弘	52歳	北支部	7.36	12	728
準優勝	泉田 和明	55歳	北支部	6.31	10	905
3位	芳賀 幸彦	64歳	台東支部	6.05	9	927
4位	大林 茂	57歳	文京支部	5.34	9	794
5位	伊藤 秀平	31歳	台東支部	4.81	7	792
6位	佐藤 公一	55歳	台東支部	4.48	9	881
7位	原田 輝高	55歳	台東支部	4.46	7	888
8位	阿部 良竜	35歳	北支部	3.29	6	608
9位	鈴木 淳	28歳	台東支部	2.36	4	713
10位	大野 良明	26歳	台東支部	1.84	4	743
11位	伊藤 富士夫	62歳	台東支部	1.74	3	674
12位	竹田 幸太	26歳	台東支部	1.28	2	682
13位	小林 利光	58歳	文京支部	0.71	1	710
14位	山下 大寛	26歳	台東支部	0.59	1	586